

令和2年度ひたちなか市立図書館事業評価

ひたちなか市立図書館では、平成27年2月13日付け図書館協議会答申「図書館のあり方」を受けて、平成27年度より図書館事業評価を実施しています。

この図書館評価の実施は、図書館法第7条の3・第7条の4及び平成24年12月文部科学省告示第172号「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に基づくものです。

今回の評価は、32項目の指標により令和2年度実績について評価を行い、令和3年度の数値目標を設定しました。

評価にあたっては、令和2年度の目標達成結果について図書館が自己評価を行った後、館長の諮問機関である図書館協議会に評価をしていただきました。

今回の結果を受けて、よりよい図書館サービスを目指していきます。

各項目の評価については、達成度に応じて以下のようになっています。

評価	S	100%以上
評価	A	80%～99.9%
評価	B	70%～79.9%
評価	C	69.9%以下

ただし、項目「8 利用者満足度調査」の評価については、実績が百分率（%）であるため達成度を算出していないので、実績に応じて以下のようになっています。

評価	S	80%以上
評価	A	70%～79.9%
評価	B	60%～69.9%
評価	C	59.9%以下

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1 市民サービスに必要な資料の確保・環境整備							
①図書所蔵数	目標値(A)	459,695	467,390	476,670	480,330	487,000	486,500
	実績(B)	462,390	471,673	475,337	482,250	481,754	
	達成度(B/A)%	100.6%	100.9%	99.7%	100.4%	98.9%	
	評価	S	S	A	S	A	
②視聴覚資料所蔵点数	目標値(A)	15,180	15,140	15,480	15,880	15,900	14,900
	実績(B)	14,641	14,984	15,382	15,349	14,506	
	達成度(B/A)%	96.4%	99.0%	99.4%	96.7%	91.2%	
	評価	A	A	A	A	A	
③図書・雑誌貸出冊数(個人)	目標値(A)	806,957	806,957	806,950	806,950	807,000	680,000
	実績(B)	784,851	757,809	742,083	679,569	640,239	
	達成度(B/A)%	97.3%	93.9%	92.0%	84.2%	79.3%	
	評価	A	A	A	A	B	
④視聴覚資料貸出点数(個人)	目標値(A)	30,760	30,760	30,760	30,760	30,700	23,770
	実績(B)	28,432	27,514	25,280	23,765	21,133	
	達成度(B/A)%	92.4%	89.4%	82.2%	77.3%	68.8%	
	評価	A	A	A	B	C	
⑤リクエスト・予約冊数(受付件数)	目標値(A)	30,170	30,170	31,000	36,000	36,000	37,500
	実績(B)	20,702	30,617	35,006	34,749	37,528	
	達成度(B/A)%	68.6%	101.5%	112.9%	96.5%	104.2%	
	評価	C	S	S	A	S	

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①図書所蔵数については、令和3年度予算での購入予定冊数を踏まえ、昨年度の実績に約4,750冊を加算して令和3年度の目標値としました。

評価項目②視聴覚資料所蔵点数については、佐野図書館のビデオテープの整理に伴う除籍処理により令和元年度と比較して減少となりました。令和3年度は、当年度予算での購入予定数を踏まえ、前年度の実績に約400点を加算して目標値としました。

評価項目③図書・雑誌貸出冊数、④視聴覚資料貸出点数については、新型コロナウイルスの影響により、来館者数が大きく減少したため、令和元年度と比較して減少しました。令和3年度も感染症の状況が見通せないため、コロナ禍前(令和元年度)の実績値(端数切上げ)を当面の目標値とします。

評価項目⑤のリクエスト・予約冊数については、コロナ禍での外出自粛などにより、令和元年度と比較し、館内OPACからの予約が減少した一方で、自宅のインターネットなどを使っての予約が増加したものと考えられます。令和3年度も引き続きコロナ禍を想定し、目標値は令和2年度の実績と同程度に設定しました。

【図書館協議会からの意見等】

今後も収集方針に従いながら図書資料と視聴覚資料をバランスよく収集し、偏りのない蔵書の構築に努められたい。
 感染症が終息した場合には、③図書・雑誌貸出冊数及び④視聴覚資料貸出点数が以前の状態まで戻るよう利用促進に努められたい。
 ⑤リクエスト・予約冊数については、感染症の影響による一時的な増加で終わらないよう、引き続き利用促進に努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
2 情報発信サービス							
①図書館ホームページ トップページアクセス件数	目標値(A)		120,000	120,000	210,000	300,000	275,000
	実績(B)		118,556	212,999	242,501	274,991	
	達成度(B/A)%		98.8%	177.5%	115.5%	91.7%	
	評価		A	S	S	A	
②図書館ホームページ 図書館だよりアクセス件数	目標値(A)		3,600	3,600	3,600	4,300	5,000
	実績(B)		2,679	3,395	3,481	4,935	
	達成度(B/A)%		74.4%	94.3%	96.7%	114.8%	
	評価		B	A	A	S	
③特集コーナーの設置件数	目標値(A)	130	130	130	150	160	160
	実績(B)	99	158	160	161	128	
	達成度(B/A)%	76.2%	121.5%	123.1%	107.3%	80.0%	
	評価	B	S	S	S	A	

※図書館ホームページは、平成29年3月にリニューアルしています。

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①図書館ホームページのトップページアクセス件数については、令和2年2月より新型コロナウイルス感染拡大防止のための図書館対応についての情報を随時発信していることなどから、令和2年度も大幅にアクセスが増加したものと考えられます。令和3年度も引き続きコロナ禍を想定し、目標値は令和2年度の実績と同程度に設定しました。

評価項目②図書館だよりアクセス件数についても、トップページへのアクセス件数が増えたことに伴い、増加したものと考えられます。令和3年度の目標値も令和2年度の実績と同程度に設定しました。

図書館ホームページへのアクセスは毎年増加してきております。今後もイベントの案内、事業の報告などを随時更新して、図書館の利用促進を図っていきます。

評価項目③特集コーナーの設置件数については、改修工事や新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休館により、設置件数は令和元年度より減少しました。特集コーナーは季節感を感じたり、なかなか手に取られない本を一カ所に集めるなど、各館で趣向を凝らした設置に努めており、利用者からの反応も良いため、令和3年度も令和2年度の目標値を据え置きとし、今後も積極的に特集を組んでまいります。

【図書館協議会からの意見等】

ホームページが利用しやすく、予約等もより便利に使いやすくなっていることに加え、コロナウイルスに関する情報掲載もあるため、アクセス件数が大きく増加している。今後もインターネットからの様々な情報発信と読書案内として特集コーナーの充実に努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
3 郷土資料の市民への情報提供							
①館内閲覧用郷土資料の所蔵数	目標値(A)	16,522	17,059	18,030	18,960	20,800	19,800
	実績(B)	16,809	17,532	18,269	18,733	19,284	
	達成度(B/A)%	101.7%	102.8%	101.3%	98.8%	92.7%	
	評価	S	S	S	A	A	
②貸出用郷土資料の所蔵数	目標値(A)		-	3,600	3,600	4,100	4,300
	実績(B)		2,973	3,418	3,710	3,991	
	達成度(B/A)%			94.9%	103.1%	97.3%	
	評価			A	S	A	
③郷土資料の貸出件数	目標値(A)		-	1,800	2,600	2,600	2,250
	実績(B)		1,672	2,119	2,239	2,054	
	達成度(B/A)%			117.7%	86.1%	79.0%	
	評価			S	A	B	

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①館内閲覧用郷土資料の所蔵数及び評価項目②貸出用郷土資料については、毎年所蔵数が増加しております。令和2年度は所蔵数は例年並みに増加したものの、目標値には達しませんでした。令和3年度は、①館内閲覧用郷土資料は前年度の実績に約500冊※を加算し、②貸出用郷土資料については前年度の実績に約300冊※を加算して令和3年度の目標値としました。

今後も積極的に郷土資料の充実を図ってまいります。

評価項目③については、新型コロナウイルスの影響により、来館者数が大きく減少したため、令和元年度と比較して減少しました。令和3年度も感染症の状況が見通せないため、コロナ禍前(令和元年度)の実績値(端数切上げ)を当面の目標値とします。

※加算冊数は、近年の増加数を参考として算出。

【図書館協議会からの意見等】

郷土資料は地域を知るための重要な資料なので、今後も収集、保存に努めるとともに、利用につながるよう市民への情報発信をお願いしたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4 障害者・高齢者へのサービス							
①大活字本の所蔵数	目標値(A)	4,140	4,249	4,240	4,240	4,200	4,200
	実績(B)	4,149	4,178	4,130	3,954	3,917	
	達成度(B/A)%	100.2%	98.3%	97.4%	93.3%	93.3%	
	評価	S	A	A	A	A	
②大活字本の貸出冊数	目標値(A)	5,802	5,802	5,800	5,800	5,800	5,800
	実績(B)	5,744	5,547	5,326	5,793	5,772	
	達成度(B/A)%	99.0%	95.6%	91.8%	99.9%	99.5%	
	評価	A	A	A	A	A	
③朗読CDの所蔵数	目標値(A)					-	1,250
	実績(B)					1,213	
	達成度(B/A)%						
	評価						
④朗読CDの貸出点数	目標値(A)					-	680
	実績(B)					665	
	達成度(B/A)%						
	評価						

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①大活字本の所蔵数については、除籍したため減少し、②大活字本の貸出冊数については、わずかながら目標に届きませんでした。両項目とも令和3年度も令和2年度の目標値を据え置きとし、今後も積極的に大活字本の収集を行い、利用の促進を図っていきます。

評価項目③と④は、昨年度まで宅配サービス件数を指標としておりましたが、コロナ禍の影響により昨年度は利用実績がゼロとなり、令和3年度も同じ状況が続くことが見込まれていることから、これに代わる新たな評価指標として、朗読CDの所蔵数及び貸出点数を設定いたしました。令和3年度は令和2年度の実績を踏まえ目標値を設定しております。

今後も、障害者や高齢者向けのサービスや取り組みについての情報発信を行うなど、周知に努めてまいります。

【図書館協議会からの意見等】

障害者・高齢者のニーズを把握するとともに、提供しているサービスについてより一層の周知を図り、利用者の増加に努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
5 外国語資料貸出サービス							
①外国語資料の所蔵数	目標値(A)	1,390	1,590	1,630	2,040	2,400	2,320
	実績(B)	1,490	1,530	1,890	2,248	2,166	
	達成度(B/A)%	107.2%	96.2%	116.0%	110.2%	90.3%	
	評価	S	A	S	S	A	
②外国語資料の貸出冊数	目標値(A)	1,318	1,364	1,360	1,360	1,360	2,600
	実績(B)	1,364	1,170	1,318	2,466	2,574	
	達成度(B/A)%	103.5%	85.8%	96.9%	181.3%	189.3%	
	評価	S	A	A	S	S	

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①外国語資料の所蔵数については、令和元年度から減少したため、令和2年度の実績に約150冊※を加算して、令和3年度の目標値としました。

項目②外国語資料の貸出冊数については、令和元年度の実績が目標を大きく超えた要因として英語多読用図書を新たに揃えたことが影響していると考えられますので、令和2年度の目標値は前年度並みとしましたが、令和2年度も目標値を大きく超えており、令和3年度の目標値は令和2年度の実績値と同程度とします。

利用者の外国語資料のニーズにこたえながら、資料の収集に努めたいと思います。

※加算冊数は、令和3年度図書購入予算等を踏まえた増加見込に基づいています。

【図書館協議会からの意見等】

引き続き、ニーズが高く利用の多い外国語資料を幅広く揃え、貸出数の増加につながるよう努められたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
6 一般向け行事・講座等の開催							
①行事・講座等の開催（回数）	目標値(A)	62	63	63	65	65	22
	実績(B)	63	61	67	55	0	
	達成度(B/A)%	101.6%	96.8%	106.3%	84.6%	0.0%	
	評価	S	A	S	A	C	
②行事・講座等の開催（参加人数）	目標値(A)	1,519	1,691	2,120	2,120	2,100	220
	実績(B)	1,691	2,123	1,844	1,985	0	
	達成度(B/A)%	111.3%	125.5%	87.0%	93.6%	0.0%	
	評価	S	S	A	A	C	

※講座回数・人数について、全6回の講座のときは、回数6、人数は各回の人数を計上しています。

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①と②の行事・講座等の開催については、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は全て開催中止となりました。令和3年度も感染症の状況が見通せないため、①行事・講座等の開催(回数)についてはコロナ禍前(令和元年度)の開催回数の40%程度と見込み、その際に想定される参加者数を②行事・講座等の開催(参加人数)としました。

なお、目標値については、コロナ禍の状況を見ながら100%まで戻していくこととします。

今後も、感染症の状況を見ながら、開催を模索してまいりますとともに、実施にあたっては、感染症対策を十分に行うなど、参加者の方に安心して参加いただけるよう努めてまいります。

【図書館協議会からの意見等】

今後、感染症の状況を見ながら、タイムリーなテーマによる魅力的な行事を企画されるとともに、広報にも努められたい。なお、コロナ禍において実施する際には、感染症対策をしっかりと講じられたい。

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
7 子ども読書推進 学校図書館との連携							
①学校図書館支援用の図書貸出（利用校）	目標値(A)	15	15	15	15	15	13
	実績(B)	8	10	7	9	7	
	達成度(B/A)%	53.3%	66.7%	46.7%	60.0%	46.7%	
	評価	C	C	C	C	C	
②学校図書館支援用の図書貸出（利用パック数）	目標値(A)	20	20	20	20	20	20
	実績(B)	14	18	9	17	12	
	達成度(B/A)%	70.0%	90.0%	45.0%	85.0%	60.0%	
	評価	B	A	C	A	C	
③小中学校・幼稚園・学童クラブ・読書推進団体への貸出件数(延件数)	目標値(A)	700	700	730	730	730	490
	実績(B)	612	736	569	489	250	
	達成度(B/A)%	87.4%	105.1%	77.9%	67.0%	34.2%	
	評価	A	S	B	C	C	
④小中学校・幼稚園・学童クラブ・読書推進団体への貸出冊数	目標値(A)	2,100	2,100	2,240	2,240	2,200	1,930
	実績(B)	1,408	2,242	1,711	1,927	1,402	
	達成度(B/A)%	67.0%	106.8%	76.4%	86.0%	63.7%	
	評価	C	S	B	A	C	
⑤行事・講座等の開催（回数）	目標値(A)	150	280	280	280	280	53
	実績(B)	289	280	245	212	2	
	達成度(B/A)%	192.7%	100.0%	87.5%	75.7%	0.7%	
	評価	S	S	A	B	C	
⑥行事・講座等の開催（参加人数）	目標値(A)	3,058	5,810	5,810	5,810	5,800	1,100
	実績(B)	5,811	5,790	5,336	4,406	37	
	達成度(B/A)%	190.0%	99.7%	91.8%	75.8%	0.6%	
	評価	S	A	A	B	C	

※講座回数、人数について全6回の講座のときは、回数6、人数は各回の人数を計上しています。

※27年度まではボランティアによるおはなし会を除外していましたが、28年度からはそれも含めた市立図書館主催の行事全てを計上しています。

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①と②の学校図書館支援用の図書貸出については、いずれも令和元年度より減少し、その前年度(H30)と同程度となっています。令和3年度は義務教育学校が開校し学校数が増えたことから、目標値を修正し、今後も引き続き利用促進に努めてまいります。

評価項目③と④の小中学校・幼稚園・学童クラブ・読書推進団体への貸出及び⑤と⑥の行事・講座の開催については、新型コロナウイルスの影響により大きく減少いたしました。令和3年度も感染症の状況が見通せないため、コロナ禍前(令和元年度)の実績値の25%程度を見込み目標値とします。

これらの目標値についても、コロナ禍の状況を見ながら100%まで戻していくこととします。

【図書館協議会からの意見等】

引き続き学校支援図書パックの事業の周知を今後も実施していくとともに、図書選書における学校教諭の協力、図書館と学校の共同研修の場など、より積極的な関係を構築するよう努められたい。また中学校向けの図書パックの利用促進を図られたい。

読書推進団体に向けては絵本や物語だけではなく、社会科学、自然科学、言語など対応可能な分野で読み聞かせの働きかけをお願いしたい。また、子どもが本を好きになるよう、図書館側から積極的な働きかけを行っていただきたい。

項目	区分	目標値及び実績値				
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
8 利用者満足度調査						
①図書館利用の総合的な満足度	目標値(A)	—	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	73.2%	73.3%	79.4%	91.1%	93.5%
	評価		A	A	S	S
②図書・雑誌・新聞等の内容の満足度	目標値(A)	—	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	84.3%	79.5%	73.3%	75.6%	79.4%
	評価		A	A	A	A
③ゆっくり時間を過ごす施設としての満足度	目標値(A)	—	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	85.1%	84.7%	85.4%	84.4%	86.7%
	評価		S	S	S	S
④スタッフに対する満足度	目標値(A)	—	80%	80%	80%	80%
	実績(B)	95.9%	95.9%	97.1%	98.2%	98.7%
	評価		S	S	S	S

※図書館の利用度満足度調査は、令和2年12月に、中央図書館、佐野図書館、那珂湊図書館において利用者の方を対象に実施しました。実績については、図書館の満足度について「満足」、「ほぼ満足」と回答のあったものです。

【実績の評価および今後の対応】

各項目において高い満足度を維持できているものと思います。

今後も、アンケート調査で記入のあった図書館への要望、改善すべき点などを図書館運営に活かし、また、図書館でできることについて周知しながら利用者満足度を高められるように努めていきたいと思ひます。

また、アンケートの自由意見では、以前から中央図書館について、設備の老朽化を指摘する意見や蔵書規模の拡大を望む意見が多く見られており、これらを踏まえ、新中央図書館の整備検討を進めていきたいと思ひます。

【図書館協議会からの意見等】

引き続き利用者サービスの向上に努め、高い満足度を維持できるような取り組みを期待する。

項目	区分	目標値及び実績値					
		28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
9 職員研修							
①研修の実施回数(市立図書館主催)	目標値(A)		-	16	16	16	16
	実績(B)		16	11	9	11	
	達成度(B/A)%			68.8%	56.3%	68.8%	
	評価			C	C	C	
②研修の参加人数(市立図書館主催)	目標値(A)		-	120	80	120	100
	実績(B)		119	75	101	127	
	達成度(B/A)%			62.5%	126.3%	105.8%	
	評価			C	S	S	
③研修への参加人数(県立図書館等の他機関開催の研修)	目標値(A)		-	120	120	120	140
	実績(B)		120	120	140	148	
	達成度(B/A)%			100.0%	116.7%	123.3%	
	評価			S	S	S	

【実績の評価および今後の対応】

評価項目①について、令和2年度はコロナ禍もあり、実施回数は目標値に達していませんが、②と③については、参加人数は目標値を越えています。令和3年度の①実施目標値は前年度目標と同じとしますが、②と③の参加人数の目標値については研修テーマ及び各館の職員数(会計年度任用職員は含む)を考慮して設定しました。

会計年度任用職員を含めた職員のスキルアップのため、今後も自館開催の研修を企画し、また県立図書館その他機関が開催する研修へ参加しやすい環境を整えるなどし、図書館サービスの向上に努めます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のような研修は困難であるため、関係機関と協議しオンライン研修への参加の機会を図ってまいります。

【図書館協議会からの意見等】

利用者サービスの向上のため、引き続き市立図書館主催の研修内容の充実及び他機関開催の研修会への参加機会の充実を図られたい。職員一人一人ができるだけ多くの研修に参加し、資質・能力の向上に努められたい。また、全国的な研修に参加するための予算の確保にも配慮願いたい。